

表より続き...

市民の意見いろいろ...

・診療所の医師・看護師などのスタッフ確保や運営などは協和会が行う契約。反故にする必要はない。

(今井病院内に内科以外の外来診療を設けることによつて「市の補助金」が発生)

・患者や家族の時間的・経済的負担が増えることは極力抑えるべき。

・今井病院建設への対策として「病院の空白期間」をなくすために現病院・外来を使うとしているが、あまりにも貧弱な医療体制である。

(月)金 午前のみ内科・小児科各1診 検査なし)

・今井病院・入院機能を否定するものではない。

・今でも、市北部の救急体制は十分ではない。黒川地域などは救急車を呼んでから到着までに平均15分近くかかっている。そういったことへの対応もされず、二次救急病院が南部へ移設されることは生命を預かる自治体としておかし。黒川ブランドや観光というのに、手立てがないのはいかか。

・二次救急病院の空白地を拡大することがいかにまちづくりに大きな影響を及ぼすか、もつと真摯に考えるべきである。

・高齢者や障がいを持っていて人には整形外科は必須。コロナがある中、発熱時の対応を含め市が責任を負うべき。

・もつと真摯に猪名川町などとの協議、現医療に近いものを考えてほしい。

・地域の開業医さんの高齢化が心配、今だけの考えでは困る。

・住民の声を聴いて、より良いものを願う。

・市はいつも結論ありき、おかし。

・重なっている意見は集約していません。市の説明会分は今回掲載していません。(11月13日駅頭や、まちカフェで号外として配布)

12月24日議員協会で説明

市は、12月24日開催予定の議員協議会(時間未定)で、パブリックコメントの結果などを説明し、市の方針を決めるとしています。

市は、市民の不安や疑問、憤りが払拭され、市民の意見を取り入れた「北部医療の確保策」とするべきですし、そうなるよう私たちも取り組んでいきます。(たんぼぼだよりのバックナンバーや号外などありますので、お声をかけてください)

日本医師会地域医療システム2019年11月 医療機関数(人口10万人当たり)

人口10万人当たり施設数	兵庫県	川西市
内科系診療所	45.76	41.57
外科系診療所	22.04	18.55
小児科系診療所	15.56	11.51
産婦人科系診療所	3.81	3.84
皮膚科系診療所	8.56	5.12
眼科系診療所	7.82	7.67
耳鼻咽喉科系診療所	5.11	5.76
精神科系診療所	5.76	3.20
歯科	53.64	46.68
一般病床数	710.96	1025.74
療養病床数	236.36	239.17
医師数	253.05	180.34
歯科医師数	72.92	57.55

※ 日本医師会ホームページより抜粋

医療の確保はまちづくりの要
しっかり、声をあげましょう!
北部だけの問題ではありません



「市立川西病院の外来診療」について、現在(2020年10月1日)と指定管理者制度導入前(2019年3月1日)を比べてみました。

外来診療表によると...単純に比較できませんが...

・内科午前診~専門外来があるものの、予約なしで行けたのが、18コマ、現在17コマになっています。

また、以前午後の予約診だった内科・ペースメーカー、糖尿病・内科内分泌科は、午前の予約診になっており、午後の予約診は4コマ減っています。

・外科と緩和外科で、それぞれ午前1コマ・午後1コマ減。

・整形外科は、午前診で4コマ減っています。

・産婦人科は、午前3コマ(産科)増えています。

☞「病院で断られた」という話をお聴きしますが、このような診療科の減に起因するもの、急性期病院として開業医さんとの住み分けを強化しているものと考えられます。

国の法律が変わり、初診時選定療養費が、10月1日より5000円(税込)に値上がったことの影響も大きいと考えられます。この療養費は、現川西病院なので、国基準の最低ラインですが、新病院になった時、このままだという保障はありません。

4階北病棟を閉鎖していましたが、11月から開設。看護師体制は、10:1のままで7:1に回復していません。

☞「協和会には3000人のスタッフが」と豪語していたのに...

川西市は、公設公営だった市立川西病院を指定管理者制度にしたため、医師・看護師・医療技術スタッフを全員解雇(203人)。

協和会職員として残った職員に対して「人材確保対策交付金」として、給料差額分2億3445万3739円(R元年度決算額・99人分)

を税金で補填。(4年間継続)

救急・小児・周産期医療確保のために国からの交付金(毎年約2億5000万円程度)を協和会へ指定管理料として支払っています。

☞約10億円の補助金が大変だからとしていました。が...

43病院が標榜されている診療科について(生駒・川西病院は病院数に含む・科目数は除く)

	1、日生	2、大和	3、G・H	合計
病院数	21	13	9	43
内科	10	7	7	24
外科	3	2	0	5
整形外科	4	1	1	6
泌尿器科	0	1	0	1
眼科	2	1	1	4
耳鼻咽喉科	2	1	0	3
小児科	4	1	2	7
産婦人科	0	1(婦)	0	1
緩和ケア外科	0	0	0	0

その他	呼吸内1	循環器2	放射線1	リハビリ5	リウマ4	消化器1	救急1	皮膚1	肛門1	腎臓内1	胃腸1	理学1	神経1
1	1	1	2	1	3	1	1	1	1	1	1	1	

※ 一つの医院で標榜されている診療科目全て抜出